

# スウェーデンのサステナビリティを学ぶ スタディツアー

NGOや投資家、政府とのほどよい緊張関係の下に成り立っているスウェーデン企業のCSR。その仕組みは海外からも注目され、アメリカなどに向けて「サステナビリティ」の仕組みが輸出されています。これらの取り組みは、幼児期からの民主主義教育や自然体験活動を通じた環境教育によって育成された人材が支えています。

第1回のスタディツアーは、「スウェーデン企業の進んだCSRの取り組み」、「企業における社員教育」、「スウェーデンの環境教育」などを学ぶため、CSR関係の先進企業や自然学校の訪問を中心に実施します。

その他、スウェーデンをもっと良く知るための地産池消ツアーや、アウトドア体験（農場での宿泊やジャムづくり）等のイベントも企画中です。

当センターからは、ESD・環境教育の専門家である阿部 治、川嶋 直が同行します。また、スウェーデンのサステナビリティ事情に詳しいレーナ・リンダル氏がツアーのコーディネーター兼通訳を務めます。夜はツアー参加者とともに食事を楽しみながら、学んだことをより深めるための意見交換を行いますので、スウェーデンと日本の最新事情を同時に学ぶことができる良い機会になるでしょう。

当ツアーのもう一つの目玉として、カール・リンドバーグ氏（スウェーデン「持続可能な開発のための教育」国内委員会議長）、アニータ・リンネル氏（元、「2021スウェーデン」プロジェクト・リーダー）等との貴重な意見交換の場を予定しています。



カール・リンドバーグ氏(左前)  
との意見交換



自然学校にて

- <旅行期間> 2008年9月9日(火)～9月16日(火) 8日間
- <参加費用> 40万円程度
- <募集定員> 15名
- <企画> 立教大学ESD研究センター
- <協力> 持続可能なスウェーデン協会
- <募集・アレンジ> : (有)リボーン<エコツーリズム・ネットワーク>

【企画】立教大学ESD研究センター・持続可能なスウェーデン協会  
【手配・旅程管理】・お問い合わせ・お申し込み  
リボーン <エコツーリズム・ネットワーク>

◆お問合せは・・・ 東京都知事登録旅行業 第2-4850号 (社)全国旅行業協会 会員  
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-2-1 ビューシティ新宿御苑1203  
TEL 03-5363-9216 FAX 03-5363-9218  
Email: info@reborn-japan.com H.P.: http://www.reborn-japan.com